

第12回 微粒化セミナー

主催：日本エネルギー学会（幹事団体）、日本液体微粒化学会

協賛：応用物理学会、化学工学会、自動車技術会、石油学会、石油技術協会、日本ガスタービン学会、日本機械学会
（予定）日本原子力学会、日本工業炉協会、日本マリンエンジニアリング学会、日本燃焼学会、日本バーナ研究会

液体の微粒化は液体燃料の燃焼などのエネルギー関連技術だけでなく、噴霧塗装、噴霧乾燥、調湿、粉末製造、農薬散布、消火、静電気防止、環境改善などの各種産業分野にも応用されています。特に、近年では環境問題への配慮から、各種環境機器の洗浄や焼却炉の温度制御、脱硫や脱硝技術などへの応用があり、微粒化特性を高度に制御した機器の開発が要求されるようになってきました。これに伴って微粒化特性を測定するための高価なレーザ計測機器等が多数市販されております。しかしながら、測定データの解釈や評価については、ある程度の経験的知識が必要なのが現状です。

このような背景を踏まえ、本セミナーはさまざまな微粒化問題に関与している技術者や研究者を対象に、微粒化の基礎から微粒化の実験・計測手法、測定データの評価法までを系統立てて解説するとともに、実際の計測機器や各種の微粒化ノズルを会場に持ち込んで体験実習を行います。さらに、今回のセミナーでは、微粒化分野における最新技術に関する2件のトピック紹介を予定しております。プログラムは日本エネルギー学会ホームページ（イベント案内：http://www.jie.or.jp/annai_syusai.htm）でも確認できます。

なお、微粒化セミナー参加者には「修了証」が発行されます。

●日時：2016年11月18日（金）9：30～17：00（17：00～技術懇談会）（予定）

●会場：全国家電会館5階会議室（〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目6番1号、TEL：03-3832-4291）

アクセス → <http://jeass.or.jp/pages/giacomo.html>

◆参加申込要領◆

(1) 申込締切：2016年11月14日（月）（但し、定員40名に達し次第、締切ります）

(2) 参加費：主催および協賛団体会員 /20,000円 学生 /5,000円 非会員 /30,000円（聴講料・テキスト代を含む）

(3) 申込方法：学会HPより必要事項をオンライン登録して下さい。

http://www.jie.or.jp/2016/events/161118biryuka_seminar.htm

オンライン登録が不可の場合は、下記参加申込書の内容をE-mail送信して下さい。

E-mailが不可能の場合は、申込書に記入しFAX送信して下さい。

(4) 申込先：〒101-0021 千代田区外神田6-16-9 外神田千代田ビル4F

（一社）日本エネルギー学会「セミナー」係

E-mail：jie-events1921@jie.or.jp、TEL：03-3834-6456、FAX：03-3834-6458

(5) 支払方法：3日前までに下記にお振り込み下さい。当日の現金払いも可能です。

銀行振込の場合は、下記までお願い致します。

・ゆうちょ銀行振替口座 00170-9-55504

・銀行振込 三菱東京UFJ銀行 神田駅前支店（普）1772623

三井住友銀行 上野支店（普）7469252

〔口座名義：一般社団法人 日本エネルギー学会〕

※なお、参加費は欠席・解約の場合返却できませんので、予めご了承下さい。

また、参加証は発行致しませんのでご了承下さい。

日本エネルギー学会・日本液体微粒化学会「微粒化セミナー係」行

FAX：03－3834－6458

第12回微粒化セミナー 参加申込書		整理番号	
ご氏名		TEL	
ご所属 勤務先/学校		FAX	
		E-mail	
所在地	〒		
参加費	<input type="checkbox"/> 主催団体会員 20,000円	<input type="checkbox"/> 協賛団体会員 20,000円	<input type="checkbox"/> 学生 5,000円 <input type="checkbox"/> 非会員 30,000円
所属学協会			
送金方法	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行 <input type="checkbox"/> 三菱東京UFJ銀行 <input type="checkbox"/> 三井住友銀行、（振込予定日： 月 日）		

※の中にレ点をお付け下さい。

（通信欄）

第12回微粒化セミナー プログラム (案)

(2016/11/18 (金) 全国家電会館・5F 会議室)

時 間	題目・講師
9:30～9:40	開会の挨拶 群馬大学大学院・天谷 賢児
9:40～10:30	【解説】液体微粒化の基礎 大阪大学大学院・林 潤
10:40～11:30	【解説】微粒化の測定法と評価法 群馬大学大学院・座間 淑夫
Lunch	
12:30～14:15	【機器展示と実習】 噴霧計測装置の体験実習と機器展示 (干渉画像法 (ILIDS), 位相ドップラ法 (PDI), レーザ回折法 (LDSA) を予定) (予定企業) 日本カノマックス(株), 西華デジタルイメージ(株), マイクロトラック・ベル(株)
Break	
14:30～15:10	【解説・実演】噴霧ノズルの説明と噴霧実演 (株)いけうち・鷺塚 泰典
Break	
15:20～16:00	【トピック】多噴孔ノズルからの高圧噴射ディーゼル噴霧へのエアエントレイン計測 (株)日本自動車部品総合研究所・戸田 直樹
Break	
16:10～16:50	【トピック】 高圧CO ₂ を希釈剤として用いる高圧CO ₂ 噴霧微粒化技術の開発 —CO ₂ 塗装技術からモノづくり技術への展開— 国立研究開発法人 産業技術総合研究所・川崎慎一郎
16:50～17:00	閉会式
17:00～18:30	技術懇談会